

伊賀市立依那古保育所、依那古第2保育所民営化事業者選定結果

伊賀市立依那古保育所、依那古第2保育所民営化事業者選定審査の結果、提案者2を最高得点者として特定しました。

1 選定結果

- (1) 最高得点者 提案者2 名称 社会福祉法人伊賀市社会事業協会
所在地 伊賀市朝屋 739 番地の2
- (2) 辞退 提案者1
- (3) 評価点 (選定委員9名の合計点)

評価項目	配点	提案者2	提案者1
合計	1,980	1,622	-
順位		最高得点者	辞退

2 講評

今回の民営化事業者の選定にあたっては、2法人からの参加申し込みをいただきました。

1 法人についてはプロポーザル審査辞退となったものの、プロポーザルに応じた法人は、短期間に膨大な提案資料を提出いただき、感謝と敬意を表します。

提案者1は、プロポーザル審査辞退という結果になったものの、伊賀地域において民営化園を運営している実績があるなど、期待をさせていただいたところでもありました。

提案者2は、伊賀市で長年保育事業を運営している実績から、職員経験や保育内容に安定感が見られ、法人の培ってきた保育理念にプライドを持って対応されていました。職員研修制度においては、長年の自主研修組織のしくみがあり、職員の資質向上や保育内容の充実に努めていることや、職員の自己点検・評価に加え、外部による第三者評価を受審することで十分な保育の質の確保に努めていることを評価しました。

危機管理や施設の安全管理の点で、平屋建てとしたうえで災害時に対する児童への安全へ配慮や浸水対策、施設全体に死角がないことなど、児童に寄り添った環境整備を計画していることに共感するところが多くありました。

一方、子どもが喜ぶようにとメルヘンチックなイメージで設計された外観は、直接は「伊賀市ふるさと風景づくり条例」の適用を受けない施設ではありますが、田園地域にふさわしい色合いが地域へ充分理解を得る必要があるものではとの意見もありました。建設にあたっては、地域へ十分な説明を望むところです。

本事業への意欲が高く、誠意も感じられました。最終的に、各委員が総合的に判断した13の評価項目で審査をし、全委員の合計点が選定基準点1,188点(1,980点の60/100)を得た提案者2を最高得点者として特定するに至りました。

最高得点者として特定された提案者2においては、「常に、その設備及び運営を向上させなければならない」とする児童福祉施設最低基準(第4条)を誠実に履行する社会的責務のあることを認識して、依那古保育所と依那古第2保育所の良さを引き継ぎ、両園の保護者の意見を共に取り入れていただいた中で、法人の培ってきた経験を活かし、両園の保護者の相互理解の上、より良い保育の提供に寄与することを期待します。